新しい正副議長が決まりました

5月臨時会

令和元年5月16日に開かれた5月臨時会において、正副議長の選挙が行われま した。議長には栗原渉議員(自民党県議団)、副議長には原中誠志議員(民主県 政県議団) が選出されました。



第81代 福岡県議会副議長

原中

昭和33年9月1日生

(3期:福岡市中央区選出) 民主県政県議団



第69代 福岡県議会議長

くり はら 栗原

涉

わたる

昭和40年9月27日生

(4期·朝倉市·朝倉郡 選出) 自民党県議団

就任にあたって

5月臨時会におきまして、福岡県議会議長及び副議長に推挙を賜り、身に余る光栄でありますとと もに、身の引き締まる思いでございます。

県政において、二元代表制の一翼を担う県議会の果たすべき役割と責任は重く、わたしども議員は、 県民の皆さまの身近にあって、ご意見をきめ細かく県政に反映させる責務を担っていることを常々忘 れないよう心がけております。

これからも、議会の合意のもと、議会改革を進めるとともに、執行部との適切な緊張関係を保ちつ つ、政策提言等をさらに活発に行い、県政の発展に全力を尽くしてまいります。また、この議会広報 紙を通じて、積極的に議会の動きなどの情報をお届けしてまいります。

県民の皆さまを代表する県議会の公正かつ円滑な運営を心がけ、正副議長力を合わせて精いっぱい 頑張ってまいりますので、皆さまの一層のご支援とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

代表者会議

議会の行事に関すること、議員定数に関すること、改 選に伴う初議会の運営に関すること、その他議会運営 上必要と認める事項などについて協議します。



栗原 原中 (民主県政県議団会長)岩元 一儀 松本 國寬 (議長/自民党県議団) (副議長/民主県政県議団) (自民党県議団会長) 民主県政県議団) 自民党県議団) 忠敏 (緑友会会長) こ 令 世 皇 日 天 こ 和 界 位 本 皇 ののを国陛 県幾とな日お 会しがれ国せ 県続のす統れ賀 徴は詞 心展慶て薫 ました る 1にご即位あそばされ

似をお祝いするため、

県議会として

http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/m 天皇 和 座下に賀詞を奉呈す4元年5月16日の晩 立することが議れい臨時会では、工 天皇陛

31

福岡県議会ホームページ▶

携帯電話向けサイト▶

福世平継及下 岡が和承びに

議久我さ本か

民き繁こ合ま ま栄とのし すがは象て

> う層誠と 進にし風

> > 堪

えません

かし賀

で祈

く国ま民ら

http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp

議会運営委員会

会期、議事日程、会期の延長・休会、特別委員会の設 置・改廃、議会関係の条例や規則の制定・改廃など、議決 を必要とする案件の取り扱いを協議します。



◎吉松 写真向かって右から ○野田 松尾 渡辺 平井 中尾 佐々木 中牟田伸二 大田 大塚 稔子 勝利 (公明党) 善明(緑友会) 京子(民主県政県議団) 耕治 (公明党) 統章 (自民党県議団) 一二(自民党県議団) 大雅 (自民党県議団) 正幸(自民党県議団) 允(民主県政県議団 (自民党県議団 (民主県政県議団) (自民党県議団) (民主県政県議団)

(議会運営委員会委員長/ 博司 (公明党団長)

6祝いを表します心申し上げ

福

畄 県 議 会

写真向かって右から

(◎印は委員長、○印は副委員長)

県議会議員の紹介

県内の45選挙区から87人の 県議会議員が選ばれています。

議員の紹介は、県議会ホームページの 「議員の紹介」で 詳しくご覧いただけます。

北九州市 福岡地域

第31号

北九州地域 筑後地域 福岡市 筑豊地域

※選挙区欄の数字は選挙区の議員定数



※会派名は呼称です。

北九州市/門司区②



かりばた 自民党県議団·3期 昭和44年6月13日生 文教委員会

う いち



森下 博司 公明党:7期 昭和24年10月4日生 警察委員会



中村 明彦

自民党県議団·10期 昭和30年2月14日生 総務企画地域振興委員会

小 倉 北 区 ③



博史 原田

民主県政県議団·4期 昭和41年4月29日生 県民生活商工委員会



壹岐 和郎

公明党:4期 昭和32年2月23日生 県民生活商工委員会



吉村 悠 自民党県議団·3期 昭和60年10月23日生

県土整備委員会

小 倉 南 区 ③



二宮 眞盛 公明党·6期 昭和28年4月8日生

農林水産委員会



高瀬菜穂子 日本共産党:4期 昭和35年7月5日生

厚生労働環境委員会

若松区②



中尾 正幸

自民党県議団·5期 昭和39年11月25日生 文教委員会

若松区②



耕 山本

民主県政県議団・1期 昭和42年2月23日生 県民生活商工委員会

八幡東区①



公治 津田 自民党県議団·3期

昭和30年5月1日生

建築都市委員会



縣 善彦

自民党県議団・6期 昭和28年1月18日生 県民生活商工委員会

八幡西区④



松尾 統章 自民党県議団·6期

昭和48年1月7日生

県土整備委員会



民主県政県議団·5期 昭和34年8月13日生



岩元 一儀



松下 正治 公明党·3期

昭和44年5月4日生

県土整備委員会

戸畑区①



とくじ 冨田

民主県政県議団・7期 昭和30年5月23日生 総務企画地域振興委員会

中間市①



載二 片岡

自民党県議団·2期 昭和41年3月22日生 県土整備委員会

遠賀郡②



なな 國寬

自民党県議団·6期 昭和31年10月20日生 警察委員会



ひろひこ弘彦 安部

緑友会:1期 昭和34年2月22日生 文教委員会

行橋市①

警察委員会



堀 大助

緑友会:3期 昭和54年10月31日生 厚生労働環境委員会

京都郡①



畑中 茂広

民主県政県議団・4期 昭和27年4月19日生 県民生活商工委員会

築上郡・豊前市①



西元

自民党県議団·3期 昭和54年6月8日生 文教委員会

健



いまはやし 今林 久

自民党県議団·7期 昭和23年4月5日生 文教委員会



長 裕海

自民党県議団・6期 昭和28年8月4日生 建築都市委員会



福岡市/東区⑤

佐々木 徹

民主県政県議団·5期 昭和33年1月28日生 建築都市委員会



大塚 勝利

公明党·4期 昭和40年5月18日生 建築都市委員会



由美 立川

日本共産党·1期 昭和45年12月13日生 農林水産委員会

博多区③



井上 博行 自民党県議団・2期 昭和39年3月18日生 警察委員会



堤 かなめ 民主県政県議団・3期 昭和35年10月27日生 厚生労働環境委員会



高橋 雅成
公明党·5期
昭和33年1月15日生
総務企画地域振興委員会



笠 和彦 自民党県議団・1期 昭和49年4月11日生 厚生労働環境委員会



原中 誠志 民主県政県議団・3期 昭和33年9月1日生 総務企画地域振興委員会



振 康宏 拓志会·2期
昭和45年3月23日生
建築都市委員会

南区 ④



加地 邦雄 自民党県議団·6期 昭和25年6月24日生 県民生活商工委員会



樋口 明 自民党県議団·5期 昭和45年10月15日生 警察委員会



大田 京子 民主県政県議団・2期 昭和53年9月9日生 警察委員会



浜崎 達也
公明党·6期
昭和30年10月26日生
県土整備委員会



城南区②

守谷 正人 民主県政県議団・4期 昭和40年6月21日生 警察委員会



武藤 英治 自民党進志会·10期 昭和26年10月2日生 建築都市委員会

早良区③



後藤 香織 民主県政県議団・1期 昭和54年12月28日生 総務企画地域振興委員会



新開 昌彦

公明党·6期
昭和32年6月12日生
厚生労働環境委員会





たなか 田中 久也 自民党県議団・13期 昭和8年6月26日生 厚生労働環境委員会



野原 隆士 自民党県議団・3期 昭和32年3月11日生 県民生活商工委員会



民主県政県議団·3期 昭和54年8月17日生 厚生労働環境委員会

糸島市②



前 伊兰夫 自民党県議団·2期 昭和48年6月6日生 農林水産委員会



宗像市②



中上 主文 自民党県議団·1期 昭和41年9月3日生 県民生活商工委員会



吉武 邦彦 緑友会·3期 昭和30年9月18日生 建築都市委員会



福尽会·1期 昭和35年12月15日生 総務企画地域振興委員会

古賀市①



吉田健一朗 自民党県議団·1期昭和48年1月1日生建築都市委員会

糟屋郡③



吉松 源昭 自民党県議団・5期 昭和43年5月2日生

県土整備委員会



富永 芳行 民主県政県議団·1期 昭和58年5月26日生 建築都市委員会



西尾 耕治
公明党·2期
昭和35年5月15日生
建築都市委員会

春日市②



中全田伸二 自民党県議団·3期 昭和32年5月30日生 警察委員会



松尾 嘉三 自民党県議団・3期 昭和43年6月23日生 厚生労働環境委員会

太宰府市①



大野城市②



井上 順吾 自民党県議団·5期 昭和26年12月4日生 総務企画地域振興委員会



井上 博隆 民主県政県議団・3期 昭和53年2月1日生 農林水産委員会



平井 一三 自民党県議団・3期 昭和29年4月3日生 県土整備委員会



原竹 岩海 民主県政県議団・5期 昭和28年7月24日生 県土整備委員会



渡辺 勝将 自民党県議団・2期 昭和52年3月21日生 文教委員会



栗原 自民党県議団・4期 昭和40年9月27日生 農林水産委員会

朝倉市·朝倉郡②



中嶋 玲子 民主県政県議団・1期 昭和28年10月17日生 農林水産委員会

小郡市·三井郡①



井上 忠敏 緑友会·6期 昭和22年2月4日生 警察委員会



原口 剣生 自民党県議団·6期 昭和29年7月18日生 農林水産委員会



十中 大雅 自民党県議団·4期 昭和28年7月11日生 厚生労働環境委員会



新升 虽夫丁 民主県政県議団·1期 昭和42年4月18日生 文教委員会



吉田 宣弘 公明党·1期 昭和42年12月8日生 文教委員会

久留米市⑤



江口 善明 緑友会·3期 昭和49年3月26日生 農林水産委員会

大川市・三潴郡①



秋田 章二 自民党県議団・4期 昭和25年5月24日生 厚生労働環境委員会

うきは市①



小河 誠嗣 緑友会·2期 昭和29年2月23日生 農林水産委員会

八女市・八女郡②



制明 和久 自民党県議団・3期 昭和33年10月3日生 農林水産委員会



野田 稔子 民主県政県議団・2期 昭和33年11月21日生 県土整備委員会

筑後市①



藏内 勇夫 自民党県議団・9期 昭和28年12月7日生 警察委員会

柳川市①



みやま市①



板橋 聡 自民党県議団・3期 昭和42年5月5日生 総務企画地域振興委員会

大牟田市②



大橋 克己

民主県政県議団・3期
昭和42年9月10日生
厚生労働環境委員会



緑友会·1期 昭和53年6月29日生 県民生活商工委員会



香原 勝司 自民党県議団・3期 昭和42年6月1日生 総務企画地域振興委員会

宮若市·鞍手郡①



塩川 秀敏 自民党県議団・4期 昭和23年9月24日生 県民生活商工委員会

飯塚市・嘉穂郡②



江藤 秀之 自民党県議団·5期 昭和35年6月28日生

建築都市委員会



髙橋 義彦 政義会·1期 昭和58年5月8日生 文教委員会

嘉麻市①



工頭 祥一 自民党県議団・2期 昭和56年9月19日生 総務企画地域振興委員会

田川市①



佐々木 允 民主県政県議団・2期 昭和56年5月6日生

文教委員会

田川郡②



大島 道人 自民党県議団·3期 昭和27年9月1日生 農林水産委員会



県議会について

①議会の仕組み

●定例会と臨時会



県議会は、2月、6月、9月、12月の年4回開かれる定例会と、必要に応じて開かれる臨時会があります。 (定例会のスケジュール)※定例会の開催時期は多少変わることがあります。



議案審査のながれ

- 1. 議案の提出権は、知事と議員にあり、一定の手続きを経て、条例の制定・改廃、予算・決算など、県政の重要な案件が議案として議会に提出されます。本会議では議案提出者が提案理由や内容の説明を行います。
- 2. 議員は議案や県政全般に対する質問を行い、知事などが答弁します。議案はさらに詳しく審査するために委員会に付託されます。
- 3. 委員会の審査を終えると再び本会議を開き、委員長が審査結果を報告します。議案によっては賛否の討論があり、続いて採決が行われます。通常、議案は出席議員の過半数の賛成で成立します。
- 4. こうして成立した議案に基づき、知事は県政の運営に当たっていきます。

【本 会 議】

開 会 議案報告上程 提案理由説明 質 問 委員会付託

【委 員 会】

付託議案の審査

【本会議】

委員長報告 (討論)

採 決 閉 会 県政の 運 営

●本会議と委員会

議員全員を集めて開く会議を本会議といい、県議会の最終的な意思決定は、ここで行われます。

県の仕事は非常に広範囲かつ複雑なので、議案等を能率よく専門的に審査するために、委員会を設置しています。

委員会は、閉会中も必要に応じて審査や調査を行い、それを県政に反映させるため活動しています。

議会には、条例の制定・改廃、予算及び決算の審議、副知事や教育委員会委員などの人事の同意、住民からの請願や陳情の処理など、 地方公共団体としての重要な意思決定をし、行政の方向づけをするという大きな役割があります。

(1) 議会運営委員会

会期、議事日程、会期の延長・休会、特別委員会の設置・改廃、議会関係の条例・規則の制定・改廃など、議決を必要とする案件の取り扱いを協議し、また、議長の諮問に応えるなど、議会の円滑な運営を図るために設置されています。

和[英] (2) 常任委員会

その所管に属する県の事務に関する調査及び議案、請願等を審査するために設置されています。

(3) 特別委員会

特定の案件(予算・決算等)を審査・調査するため必要な場合に設置されます。

委員会の種類

(6)

について

②常任委員会

常任委員会は、所管事項ごとに8つの委員会(総務企画地域振興、厚生労働環境、県民生活商工、農林水産、県土整備、建築都市、文教、警察) が設置されており、会期中は議案や請願などの審査を行い、閉会中は本会議で付議された事項の調査、現地視察などの活動が行われています。



総務企画地域振興委員会



委 員 長 神﨑

(緑友)



副 委 員 長 江頭 祥一 (自民)

明彦(自民) 中村 井上 順吾(自民) 板橋 聡(自民) 香原 勝司(自民) 冨田 徳二(民主)

誠志(民主) 原中 後藤 香織(民主) 雅成织明 高橋 浩一(福尽) 吉田

行財政対策、職員の定数・給与及び勤務条件、財産の取 得・管理及び処分、消防防災対策、県行政の総合企画及び総 合調整、地域振興、ITの進展に伴う情報化の推進、交通政 策、国際化の推進、地方税制などについて審査及び調査を 行っています。

厚生労働環境委員会



委員 長 大橋 克己



和彦

田中 久也(自民) 章二(自民) 秋田 十中 大雅(自民) 松尾 嘉三(自民) 堤 かなめ(民主)

仁戸田元氣(民主) 新開 昌彦(公明) 大助(緑友) 高瀬菜穂子(共産)

社会福祉事業の推進、社会保障制度の充実、援護対策、保 健・医療並びに環境衛生、自然環境の保全、中小企業等の労 働福祉の推進、雇用及び就業対策などについて審査及び調 査を行っています。

県民生活商工委員会



委 員 長 茂広



井上 正文 (自民)

加地 邦雄(自民) 縣 善彦(自民) 塩川 秀敏(自民) 野原 隆士(自民)

博史(民主)

山本 耕一(民主) 壹岐 和郎(公明) 永川 俊彦(緑友) 古川 忠(真政)

NPO等との協働の推進及び生涯学習の振興、県民の文化 及びスポーツの振興、男女共同参画社会の推進、安全・安心ま ちづくり及び消費者政策の推進、中小企業振興、先端成長産 業の育成、観光振興、企業立地の推進などについて審査及び 調査を行っています。

農林水産委員会



委 員 長 伊三夫 (白民)



善明 (緑友)

剣生(自民) 原口 栗原 涉(自民) 大島 道人(自民) 桐明 和久(自民) 井上 博隆(民主)

原田

中嶋 玲子(民主) 真盛(公明) 二宮 誠嗣(緑友) 小河 立川 由美供産

農林水産業の生産基盤の整備、農林水産物の生産及び流 通の安定、農林水産業生産組織の育成強化、農林水産業関 係試験研究機関の整備、農山漁村環境の整備、山地・林地等 自然環境の保全、食と農林水産業に係る啓発、農林水産業へ のIT導入などについて審査及び調査を行っています。

県土整備委員会



委員 長 片岡 誠_ (自民)



副委員長 松下 正治 (公明)

松尾 統章(自民) 吉松 源昭(自民) 平井 **→** <u></u> (自民) 吉村 悠(自民) 原竹 岩海(民主)

野田 稔子(民主) 渡辺 美穂(民主) 浜﨑 達也(公明) 椛島 德博(緑友)

公共用地取得の推進、道路整備事業、河川改修及び河川 総合開発の促進、海岸・港湾整備事業、急傾斜地の崩壊防止 などについて審査及び調査を行っています。

建築都市委員会



大塚 勝利



副委員長 吉田健一朗

長 裕海(自民) 江藤 秀之(自民) 津田 公治(自民) 佐々木 徹(民主) 富永 芳行(民主) 西尾 耕治(公明) 吉武 邦彦(緑友) 武藤 英治(進志) 康宏(拓志) 岳

住生活基本計画、公営住宅の管理、都市計画、公園・街路 の整備、下水道の整備、建築指導行政の推進、県有施設の整 備などについて審査及び調査を行っています。

文教委員会



委員 長 渡辺 勝将



佐々木 允 (民主)

今林 久(自民) 中尾 正幸(自民) 川端 耕一(自民) 西元 健(自民) 川﨑 俊丸(民主) 新井富美子(民主) 吉田 宣弘四 弘彦(緑友) 安部 髙橋 義彦(政義)

教育改革推進方策、社会の変化に対応した教育の改善・充 実、教職員の定数・給与及び勤務条件の改善、県立教育施設 の充実、学校週5日制の弾力的な実施、生涯学習の充実、保健 体育・スポーツの振興、文化財の保護、私学振興、青少年の健 全育成、学校や地域社会における児童生徒の安全対策などに ついて審査及び調査を行っています。

警察委員会



井上 博行 (自民)

委 員 長



副委員長

大田 京子 (民主)

藏内 勇夫(自民) 松本 國寬(自民) 樋口 明(自民) 中牟田伸二(自民) 岩元 一儀(民主)

守谷 正人(民主) 博司(公明) 森下 井上 忠敏(緑友)

暴力団犯罪の取締り、少年の非行防止及び健全育成対策、 交通指導取締り対策及び交通安全施設の整備、警察施設及 び装備の整備、風俗営業等取締り対策、麻薬及び密貿易取締 り対策、警察署の管轄区域などについて審査及び調査を行っ ています。

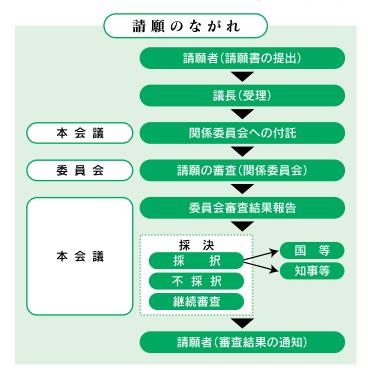
※自民:自民党県議団、民主:民主県政県議団、公明:公明党、緑友:緑友会、共産:日本共産党、進志:自民党進志会、真政:真政会、拓志:拓志会、福尽:福尽会、政義:政義会

県議会について

③請願と陳情

請願とは?

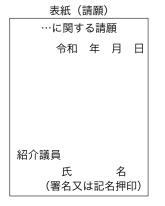
県議会に対し、住民の方々が要望や意見を述べる制度で、県議会議員の紹介を必要とします。請願は、委員会での審査後、本会議において採決され、採択、不採択、あるいは継続審査の決定を行います。なお、採択された請願は必要に応じて、国等に意見書を提出したり、知事等に対して、その処理経過及び結果の報告を求めるなど、要望や意見の実現に向けて処理します。

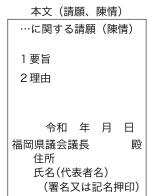


■請願書の提出のしかた

請願書は、下記の様式により、要旨、理由、提出年月日、請願者の住所を 記載し、署名又は記名押印のうえ、県議会議員(1人以上)の紹介を経て、 議長あてに提出してください。

なお、請願は、定例会(2月、6月、9月、12月)で関係委員会に付託審査されますので、締切日を確認のうえ、提出してください。





陳情とは?

請願と同様に、県議会に対し、住民の方々が要望や意見を述べる制度ですが、県議会議員の紹介を必要としません。陳情は、本会議での採決は行いませんが、住民の方々の要望や意見を県の政策に反映させるため、関係の委員会に回付され、必要に応じて質疑が行われます。



■陳情書の提出のしかた

陳情書は、上記請願書と同様の必要事項(ただし、県議会議員の紹介は必要ありません。)を記載し、議長あてに提出してください。

なお、陳情については、締切日は特にありませんが、委員会の開催日程等 により、委員会回付までに時間を要することがあります。

※請願・陳情についてのお問い合わせ先 議会事務局議事課 電話(092)643-3828

4 傍 聴

県議会の会議は公開を原則としていますので、会議中はいつでも 傍聴できます。傍聴を希望される方には傍聴券を交付しています。 定例会などの本会議や委員会の傍聴券は、開会1時間前から議会棟 1階の玄関ホールで先着順に交付しています。

議場の傍聴席には、車椅子用の スペースを設けています。

また、手話通訳が必要な場合は、 5日前までに議会事務局総務課ま でご連絡ください。

電 話(092)643-3823 FAX(092)643-3825



⑤見 学

県議会では、小中学生の社会科見学や地域団体・グループの方々などの施設見学を受け入れています。

係員が議場などに案内し、議会の仕組みや施設の説明を行います。 見学の所要時間は20分程度です。

なお、議会会期中は見学ができません。

(申込方法) 事前に議会事務局総務課へお申し込みください。 電話(092)643-3823

> 行政棟と議会棟の両方を見学されたい場合は、 県民情報広報課へお申し込みください。

電話(092)643-3103

⑥交通案内

■公共交通機関利用

JR九州(鹿児島本線) 吉塚駅より…………徒歩10分福岡市営地下鉄(箱崎線) 千代県庁口より……徒歩 5分西鉄バス 県庁前バス停より………徒歩 5分



トピックス

。 ※トピックス記事の中には、議会のホームページで詳しく掲載しているものもありますので、ぜひ、ご覧ください。

シンポジウム『令和』の時代を考える



5月31日、JR九州ホール(福岡市)において、本県議会と「九州の自立を考える会」(会長・藏内勇夫議員)の主催で、「シンポジウム『令和』の時代を考える」を、同会会員の県議会議員や政財界の有志に加え、多数の県民の皆様にもご参加いただき、開催しました。

シンポジウムでは、藏内会長と栗原渉福岡県議会議長の主催者挨拶、大曲昭恵福岡県副知事と楠田大蔵太宰府市長の来賓挨拶に続き、「新元号『令和』の希求するもの―万葉の世界―」と題する基調講演を、奈良大学文学部の上野誠教授に行っていただきました。

令和の典拠となった万葉集の梅花の歌の序文等を題材に、多様なDNAを同質化させてきた日本文化の特質、序文に込められた思い等、ユーモア溢れる解説に会場は大い





令和元年度福岡県総合防災訓練



6月2日、令和元年度福岡県総合防災訓練が、広川町及びみやま市で行われました。 訓練は、県、広川町、みやま市、消防本部、消防団、警察、自衛隊、医療機関など約1,800 名が参加して行われ、県議会からも原中誠志副議長や総務企画地域振興委員会の神﨑聡 委員長、江頭祥一副委員長など多くの議員が参加しました。

今年の訓練は、平成29年7月九州北部豪雨及び平成30年7月豪雨等を踏まえ、複数の 市町村が同時に被災したと想定し、「県災害時受援計画」に基づく被災自治体から県へ の応援要請訓練や、地域住民の避難訓練及び避難所運営訓練といった住民参加型訓練が 行われました。



九州北部豪雨被災地の視察

方の時代に九州国立博物館や文化行政が果たすべき役割などが話題となりました。

平成29年7月の九州北部豪雨の被災地は、まだ河川等の復旧工事が行われており、被害に遭われた方々には、未だ仮設住宅での生活を余儀なくされている方もおられます。

6月2日、栗原渉議長は小川洋知事とともに朝倉市及び東峰村の河川

改修状況や仮設住宅等を 視察しました。

現地では、地元選出の 中嶋玲子議員や林裕二朝 倉市長、澁谷博昭東峰村 長が同席され、現状の把 握とともに、地域の皆様 との意見交換を行いまし た。

福

岡

県議

会

8

1 2

8

0574 92-

-643-3832(調査課) 福岡市博多区東公園7-7

電話



九州各県議会議長会議

6月4日、福岡市において「九州各県議会議長会議」が開催され、栗 原渉議長、原中誠志副議長が出席しました。

会議では、本県提案の「勤務獣医師の人材確保について」や「駅ホームにおける安全性向上対策の促進について」など、各県議会から提案された24の議案について審議が行われ、九州各県議会議長会の要望事項として関係省庁に提出することなどが決定されました。



6月定例会のスケジュール

●6月13日(木) 開 会 会 6月20日(木) 代 表 質 問 ●6月21日(金) 代 表 質 問 ●6月24日(月) 一 般 質 問 ●6月25日(火) 一 般 質 問 ●6月26日(水) 一 般 質 問 ●6月27日(木) 一般質問・予特委 ●6月28日(金) 予算特別委員会

↑7月 1日(月) 予算特別委員会
↑7月 2日(火) 予算特別委員会
↑7月 3日(水) 予算特別委員会
↑7月 5日(金) 予算特別委員会
↑7月 8日(月) 常任委員会
↑7月 9日(火) 常任委·予特委

議会事務局の組織と問い合わせ先

総務課

■議会の庶務、経理 ■本会議傍聴 ■議会棟見学 など

TEL 092-643-3823 FAX 092-643-3825

FAX 092-643-3825

E-mail gsomu@pref.fukuoka.lg.jp

調査課

■議案、行政施策、法令等の調査 ■議会の広報 ■議長会議 など TEL 092-643-3832

E-mail gchosa2@pref.fukuoka.lg.jp

議事課

本会議、委員会などの運営請願、陳情 ■会議録作成 などTEL 092-643-3827

●7月11日(木) 閉

FAX 092-643-3825 E-mail ggiji@pref.fukuoka.lg.jp

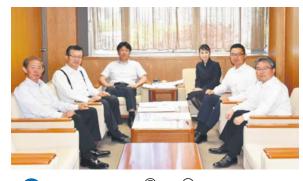
政策企画支援室

■議員提出条例の制定・改廃 ■政策提言に係る企画支援 など TEL 092-643-3806 FAX 092-643-3825

E-mail gchosa2@pref.fukuoka.lg.jp

※次号(第32号)の発行は、令和元年8月下旬を予定しています。

編集委員の紹介



西尾 耕治 (全田)(自民党県議団) ○野田 稔子○吉松 源昭(自民党県議団)

佐々木

允

江口 善明 写真向かって右から

面づくりに努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。できるだけわかりやすく、 少しでも親しんでいただけるようなため、6名の委員により、本紙の企画、編集などを行っています。議会の動きや議会活動の様子を広く県民の皆さんにお知らせす

※「ふくおか県議会だより」は新聞折り込みでお届けするほか、県の総合庁舎や各地区の県民情報コーナー、 県立美術館、県立図書館、クローバーブラザ、市町村の窓口、県内ローソン各店舗などにも置いています。

※「ふくおか県議会だより」は点字版およびデイジー版(音声版)CDも発行しています。ご希望の方は、県議会事務局調査課へご連絡ください。